



かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1284 (2016年11月1日号)

少年自然の家

身近な自然と出会う場所

November 2016

11
1

特集2 | 第48回市美術展

特集3 | 各務原に「ふるさと納税」しませんか

かかみがはらっこ | 愛のともしび事業

みんな集合 | 乙女の会

クローズアップ | 澤田一輝さん



各施設の使用料

施設名(広さ)	費用	
研修室 (99㎡)	1時間	250円
	全日	1500円
和室研修室 (20畳)	1時間	150円
	全日	900円
クラフト室 (217㎡)	1時間	750円
	全日	4500円
集会室 (310㎡)	1時間	750円
	全日	4500円

日時 12月1日～平成29年3月31日 午前9時～午後5時

費用 左表のとおり

申込 利用しようとする日の39日前～当日に、電話または直接、少年自然の家

備考 ▽月曜日や祝日などの休所日は、利用できません▽営利的利用はできません

より多くの方に利用してもらうため、左記施設の貸し出しを行います。生涯学習サークルや自治会など、活動内容に合う部屋をご利用ください。

少年自然の家が変わります

ますます身近に！

サークルや地域活動で利用できます

3つの自然体験事業がスタート！

さらに今年12月から、自然体験の中でも人気のクラフト体験、伊木山トレッキング、星空観察入門を一般向けに開催。申込方法など詳細は、今後の広報紙でお知らせしますので、お見逃しなく！

【クラフト体験】

植物の種や枝などの自然物の良さを生かした、オリジナル作品作りに挑戦してみませんか。

日時・内容・費用 左表のとおり

対象 市内在住、在勤の方

定員 各30人(申込順)

申込 11月1日 午前9時～、12月4日 午後5時まで

名、連絡先、参加する期日、人数を電話で少年自然の家

備考 安全面を考慮し、未就園児の入場はご遠慮ください



クラフト体験の日程

日時	内容	費用
12月6日(火) 午前9時30分～11時	種のクラフト(マグネット)	60円
12月7日(水) 午前9時30分～11時	小枝のスプーン	180円
12月8日(木) 午前9時30分～正午	焼き杉の壁飾り	120円
12月9日(金) 午前9時30分～11時	紙ひものこま	70円

【伊木山トレッキング】
冬の澄み切った空を眺め、各務原台地を一望しながら伊木山を散策します。
期日 1月中旬

【星空観察入門】

プラネタリウムや望遠鏡などを活用して、天体観察の楽しさを体験できます。
期日 1月下旬～2月末(全4回)

家族で作ろう！
松ぼっくりツリー・クリスマスリース

日時 12月10日(土) 午前9時～正午

対象 年少～大学生の子どもを含む2人以上の家族(未就園児の参加不可)

定員 各コース15家族(抽選)

内容・費用 ▽松ぼっくりツリー作り(1人1作) Ⅱ大人600円、子ども300円 ▽クリスマスリース作り(1家族1作) Ⅱ大人500円、子ども200円(別途、材料費300円が必要)

申込 11月26日(必着)までに、「郵便番号、住所、代表者氏名、電話番号、参加人数、参加者全員の氏名、ふりがな、性別、12月10日現在の年齢、希望するコース(▽松ぼっくりツリーⅡA、▽クリスマスリースⅡB、▽どちらでもよいⅡC)、キャンセル待ちをするか否か」を明記して、はがきで、〒509-0143各務原市鵜沼小伊木町4の213、少年自然の家「ファミリーデー(1)」係

備考 締め切り後1週間をめどに、抽選結果を郵便でお知らせします

恵まれた環境で、自然を満喫

鵜沼小伊木町にある「少年自然の家」は、自然に恵まれた国定公園の中にある、教育施設。所内の施設では、下記のような、自然とふれあう、さまざまな体験をすることができます。皆さんも、一度利用してみませんか。

利用方法

対象 左記のいずれかに該当する10人以上の団体
▽学校の児童・生徒および引率指導者▽少年団(子ども会、スポーツ少年団など)の構成員およびその指導者▽一般成人団体▽その他、市教育委員会が適当と認めた団体

申込 利用の40日前までに、電話または直接、少年自然の家(ただし、休所日など利用できない日もあります)

友達や家族で楽しめるイベントがいっぱい

通常利用のほか、少年自然の家では、市内の小中学生や家族を対象にした、さまざまなイベントを開催しています。

家族でアウトドアに挑戦する「ファミリー宿泊デー」や、サツマイモを栽培、収穫する「めざせ！さつまいも博士」など、楽しいイベントが盛りだくさん。詳細は、広報紙などでお知らせします。



野外炊事

屋外にある大型の調理台やかまどで、カレーライスなどの調理ができます。
捕まえたマスを、自分でさばく「マスつかみ」や、伊木山フィールドワークなども人気です。



プラネタリウム

16メートルのドーム内で、無数の星や天体を楽しむことができます。
定期的に市民向けに公開されるほか、クリスマスには特別投影も行われます。



クラフト創作活動

植物の種や枝などの自然物を利用した創作活動では、自分だけのオリジナル作品が作れます。
プラバン工作や、冬季限定の「カラーキャンドルづくり」も人気です。

身近な自然と出会う場所

少年自然の家

昭和55年にオープンした「少年自然の家」は、これまで139万人以上の方に利用されてきました。身近な自然体験施設として愛されてきた同施設では、これまで以上に気軽に利用してもらおうと、新たな取り組みがスタートします。この機会に、少年自然の家を利用してみませんか。

詳細 少年自然の家 ☎ 058-370-5280

市美術展

芸術の秋を彩る市美術展が、10月2日～9日に、産業文化センターあすかホールなどで開催されました。今展には、6部門に204点の応募があり、審査の結果、市展賞6点、優秀賞11点、奨励賞21点、入選166点が選ばれました。

詳細 5きこき楽習課 ☎058(383)1042

※選評は、各部門の審査員によるものです

日本画

市展賞「^{さいとう}祭頭」
所久美子



【選評】ありきたりの構図ではありますが、時間をかけてじっくり描きこんであることで、見る者に強く訴えるものがありました。

【部門総評】出品数が減少したものの作品レベルは高く、バラエティに富んだ出品がありました。



洋画

市展賞「冬の太公望」
高木邦平

【選評】緻密な描写が、時間が止まったかのような効果を出し、魅力的な作品となっています。

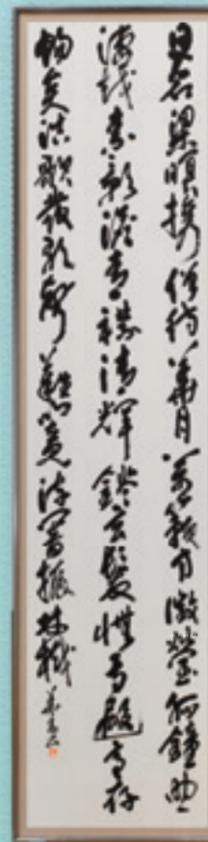
【部門総評】全体的に丁寧な作品が多く、明るい軽快感が印象的でした。画材など、もっと自由でよいと感じました。

書

市展賞「^{しゅこうし}朱衡詩」
林華香

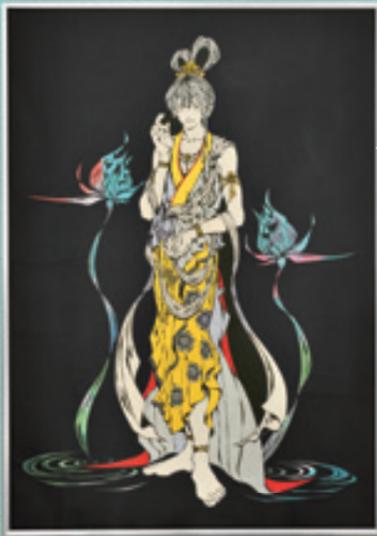
【選評】墨量、潤濁、文字の大小太細の変化もよく、気迫の満ちた力強い作品となっています。

【部門総評】迫力のある作品、繊細で優雅さや優しさの溢れた作品など、それぞれの良さが見られました。



デザイン・イラストレーション

市展賞「無題六」
吉田衣吹



【選評】切り絵のシャープさを活かし、繊細でエッジの効いた力作です。背後に質感の異なる複数の紙を配置し、奥深い世界観を演出することに成功しています。

【部門総評】応募作品は全て力作ぞろい。入賞作品はテーマがはっきりとし、技術面でも優れていました。

彫刻・工芸

市展賞「つながる」
後藤満子



【選評】出番を前に緊張する子供役者の表情と、期待を込めて世話をする大人の表情が、生き生きと表現されています。

【部門総評】ジャンルが多岐に渡り、見ごたえのある作品が多かったです。技術とともに、出品者の感性も向上していました。

写真

市展賞「じいじの晴れ舞台」
佐藤美恵子



【選評】子どもの心の中まで伝わってくるような情景です。

【部門総評】応募点数が増え、レベルが高くなった一方、主題があいまいな作品も見受けられます。撮影時の感動が何だったかを重点的に表現することが大事です。

受賞した皆さん(敬称略)

日本画

▽市展賞 所久美子▽優秀賞 高橋早苗▽奨励賞 前田靖子

洋画

▽市展賞 高木邦平▽優秀賞 白井哲雄、高橋太▽奨励賞 高木鐘之、長屋瑠璃子、児玉哲晴、清水俊治

彫刻・工芸

▽市展賞 後藤満子▽優秀賞 渡邊誠▽奨励賞 中川和清、樋口勝彦、飯野克子

デザイン・イラストレーション

▽市展賞 吉田衣吹▽優秀賞 松久保幸汰▽奨励賞 山下誠二

書

▽市展賞 林華香▽優秀賞 稲村洋春、森邦明▽奨励賞 石田恵雪、松久和子、實廣碧舟、小林明美

写真

▽市展賞 佐藤美恵子▽優秀賞 澤田享夫、川島昭良、塩谷勇八郎、堀三千男▽奨励賞 河合ますえ、野田千代子、水野憲治、高井孝純、大藪金光、大田勇次、東方桂子、藤井弘司

スポーツげんき祭



市長 浅野健司

毎年、10月の体育の日に、小さなお子さんからご年配の方まで、それぞれのスタイルに合わせスポーツに親しんでもらおうと、「スポーツげんき祭」を開催しています。今年も、市スポーツ推進委員会や市体育協会の皆さんをはじめ、多くの方のご協力のもと、たくさんの方にご参加いただき、大いに盛り上がりました。

今秋は週末に天候が崩れることが多く、「スポーツの秋」と言えるような清々しい日が少なかったですが、当日は、久しぶりに澄み切った青空が広がりました。

メイン会場の市民公園では、スナッグゴルフやペタンクなど、11種類の軽スポーツの体験ブースが設けられ、会場の一角ではホッケー体験教室も開催されるなど、幅広い年代の方に様々なスポーツを体験していただきました。

私も時間を見つけては、色々なスポーツに挑戦するよう心掛けていますが、やはり体験する「きっかけ」が多くありません。良い機会だと思いいくつかのブースでチャレンジしてみました。

今年9月には、岐阜県で第70回全国レクリエーション大会が開催

されました。

各務原市でもインディアカ、オリエンテーリング、パターゴルフなど5種類の競技が行われました。こちらの大会も、多くの皆さんにとって、気軽にスポーツを体験してもらおう良い機会となったのではないのでしょうか。

「健康を維持したい」「今よりさらに健康的な生活を送りたい」と、健康ブームが続いている昨今ですが、皆さんもこういった機会を通じて、新しいスポーツに挑戦してみてはいかがでしょうか。

ギモンにお答え！

申込方法は？ お金が戻ってくるの？…

ふるさと納税



Q 「ふるさと納税」はどうやって申し込むの？

A ウェブサイトからの申込が便利です。

市ウェブサイトと、ふるさと納税専門サイト「ふるさとチョイス」では、24時間いつでも手続き可能、決済もネット上で行うことができ便利です。また、下記窓口でも受け付けています。

URL ▶市ウェブサイト= <http://www.city.kakamigahara.lg.jp/life/zeikin/39/000264.html> ▶ふるさとチョイス= <http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/21213>

窓口 ブランド創造課（産業文化センター6階）
☎ 058-383-1905

Q 寄附したお金の一部が戻ってくるって聞いたんだけど…

A 2000円を除いた額が控除されます*。

ふるさと納税をすると、確定申告をした際に、その年の所得税から還付され、また、翌年度の個人住民税から控除が受けられるため、実質的な個人負担額は2000円となります。

*控除額・個人負担額は、寄付する方の課税所得により異なります。事前にご確認ください

詳細 市民税課 ☎ 058-383-1114

Q 確定申告をしなくちゃいけないの？

A 確定申告が不要な場合もあります。

所得税・住民税からの控除を受けるためには、原則、確定申告をする必要があります。

しかし、本来は確定申告が不要な給与所得者の方で、寄附する先が5自治体以内の場合は、寄附後にワンストップ申請をすることで、確定申告が不要になります。

ふるさと納税の特徴

一般的な「寄附」とは異なり、「ふるさと納税」では、寄附した金額のうち、自己負担額の2000円を除いた全額が控除されます（所得により異なります）。

また、各務原市では、ふるさと納税をした方に、特産品などの記念品を送っています。

県内最多の寄付額

市では、ふるさと納税にクレジットカード決済を取り入れたり、魅力的な記念品を用意したりすることで、全国の皆さんから毎年多くの寄付を受けています。

その寄附金額は、ふるさと納税のリニューアルを行った平成25年度か

あなたも「各務原」にふるさと納税しませんか

11月から、市民の皆さんのふるさと納税を受け付けます。寄附金額に応じた記念品もお選びいただけます。

「ふるさと納税」とは

ふるさと納税は、個人などが行う自治体への寄附のこと。

生まれ育ったふるさとや、思い入れのあるまちなど、自分で選んだ自治体を応援することができます。

ら毎年増加しており、27年度には、県内最多となる3億2476万円となりました（下記グラフ参照）。

市民の方からの受付開始！

そしてこの11月から、「市民の皆さんに、もつとふるさと納税を盛り上げてほしい」、「市内の魅力ある企業や記念品を知ってほしい」という理由から、市民の方からの「ふるさと納税」受付を開始します！

もちろん、寄付金に応じた記念品を、約110種類の中からお選びいただけます。

こんな事業に使われています

市では、寄附されたふるさと納税を活用し、昨年度に市内の小中学校全クラスに電子黒板などのICT機器を導入。子どもたちが学ぶ喜びを実感できる環境づくりに、皆さんの寄付が生かされています。

住んでいるからこそ、地域を応援してほしい。今年も、ぜひ各務原市にふるさと納税をお願いします。



（写真右）電子黒板を使用した小学校の授業（左上・左下）寄附者に届くバリエーション豊かな市の記念品



各務原市への寄付金額

市民の皆さんからの寄附の受付が、本格スタート！



ふるさと納税

寺子屋事業
英語を楽しもう

【イングリッシュデイキャンプ】

KETや各務原高校英語科の生徒、地域の英語ボランティアの先生と、英会話を楽しもう。

日時 12月3日(土)・4日(日) 10:00～16:00(全2回)

場所 少年自然の家(鷺沼小伊木町4)

対象 市内の小学6年生と中学1・2年生で、2日間とも保護者の送迎で参加できる方

定員 小・中学生各25人(抽選)
費用 1000円

持参品 弁当、水筒、筆記用具
申込と詳細 11月2日～9日に直接学校教育課(産業文化センター7階) ☎058-383-1118

2016 かかみがはら
産業・農業祭

当日は、稲羽中学校・臨時駐車場・会場付近で乗降できる臨時バスを運行します。

日時 11月12日(土)・13日(日) いずれも9:30～16:00

場所 川崎重工ホッケースタジアム(下切町6)

備考 詳細は本紙折込チラシをご覧ください

詳細 各務原商工会議所内産業祭実行委員会事務局 ☎058-382-7101 当日は ☎058-383-4482

市民をつなぐ
協働フェスティバル

NPO法人と市民団体によるイベントを開催します。

日時 11月23日(水・祝) 10:00～15:00

場所 産業文化センター1階あすかホール(那加桜町2)

内容 ▷団体紹介ブース▷パネル展示▷物品販売など

詳細 協働フェスティバル実行委員会・石井 ☎070-5362-8364

寺子屋事業
伝統文化に触れよう

【歌舞伎「隈取」体験】

日時 11月26日(土) 13:00～16:00

場所 村国座(各務おがせ町3)

対象 市内の小学5年～中学生の親子

定員 8組(申込順)
費用 300円

申込と詳細 11月18日までに電話またはメール bunka@city.kakamigahara.gifu.jp で文化財課 ☎058-383-1475

第30回中学生英語
スピーチコンテスト

日時 平成29年1月22日(日) 13:00～

場所 中央図書館4階 多目的ホール(那加門前町3)

対象 市内在住の中学生

備考 ▷テーマ自由▷各3～5分程度▷申込多数の場合は選考

申込と詳細 12月9日(必着)までに、申込用紙に原稿を添えて▷市内中学に在学=学校の担当教員を通して申込▷市外中学校に在学=郵送または直接、〒504-8555 那加桜町1-69、市役所ブランド創造課内各務原国際協会事務局 ☎058-383-1426

竹炭焼き
体験講習会

竹林整備で排出された竹で、竹炭の作り方を学びます。

日時 11月19日(土) 10:00～14:00(雨天時は20日に延期)

場所 蘇原持田町内竹林

定員 30人(申込順)
費用 500円

備考 主催者が飲み物、おにぎり、豚汁を用意します

申込と詳細 NPO法人竹林救援隊・潮井 ☎090-2263-6800

平成29年成人式

日時 平成29年1月8日(日)▷稲羽・川島・蘇原・中央中学校区の方=受付9:00～9:30、式典9:45～10:45▷那加・桜丘・鷺沼・緑陽中学校区の方=受付10:45～11:15、式典11:30～12:30

場所 市民会館(蘇原中央町2)

対象 平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの方

備考 ▷11月下旬に案内状を発送予定▷市外在住で参加希望の方は、事前にご連絡ください
詳細 青少年教育課 ☎058-383-1484

まちづくり参加
セミナー

聞く人の心をほんわか耕す「舌耕家」として活躍する、栗木剛さんの講演会です。ボランティアのおもしろさ、仲間づくり、人生が楽しくなった例など、セカンドライフを楽しむヒントが満載です。

日時 12月3日(土) 10:00～12:00(開場9:30)

場所 産業文化センター2階第4会議室(那加桜町2)

定員 30人(申込順)
申込と詳細 事前にまちづくり推進課 ☎058-383-1997

伊木の森まつり

日時 11月3日(木・祝) 9:00～15:00

場所 いこいの広場・伊木の森(鷺沼字伊木山)

内容 ▷小動物園▷ポニーの乗馬(対象は4歳以上・体重30kg以下、定員100人、費用100円)▷ミニSLの乗車など

詳細 いこいの広場「伊木の森」 ☎058-370-0592、市施設振興公社 ☎058-371-2846

市民プール
第5期水泳教室



期間 平成29年1月11日～3月29日(各全10回)

日程 下表のとおり

費用 親子教室7500円、その他7100円(傷害保険料含む)

申込 11月1日～23日に市民プール、市役所総合案内、市民サービスセンター、総合体育館、スポーツ課(産業文化センター7階)、ライフデザインセンターにある申込書(市ウェブサイトからもダウンロード可) ↗

第5期水泳教室一覧

教室名	曜日	時間	対象	定員	抽選日時
1 成人	月	10:30～11:30	成人の男女	30人	9:00
	火			20人	
	金			20人	
4 ヘルシー	水	10:30～11:30	成人の男女	20人	9:20
	金			10人	
7 アクアビクス	火	13:30～14:30	女性	35人	9:40
	土	19:00～20:00			
9 親子	土	10:30～11:30	幼児と保護者 ※備考参照	25組 50人	10:00
10 幼児	月	16:00～17:00	平成22年 4月2日～ 平成25年 4月1日に 生まれた方	30人	10:15
	火				10:30
	※水				10:45
	金				11:00
	土				11:15
15 ミックス	※月	17:00～18:00	幼児(年中・ 年長向き) と 小学生(低学 年向き)	45人	11:35
	火				13:00
	水				13:25
	金				13:50
	土				14:15
21 小学生	土	16:30～17:30	小学生	45人	14:40
	月				15:05
	火				15:30
	水				15:55
	※金				16:20
25	土	17:30～18:30			16:45

12月4日(日)

↗に記入し上記窓口、または▷郵送=〒509-0143 鷺沼小伊木町4-300、市民プール ☎058-370-6507(要送付確認)

備考 ▷費用は抽選後、当日納入▷受講料の返金はできません▷親子教室は、オムツのとれた幼児と保護者が対象▷小学生・幼児・ミックス教室は、保護者が申込▷抽選日は印鑑・受講料を持参し、抽選10分前までに来場▷教室の途中変更不可▷妊婦の申込不可▷教室前後の遊泳無料。ただし幼児は保護者同伴(有料)▷定員に満たない教室は追加募集あり▷下表※の教室は市民を優先します。ただし、空きがある場合は12月12日～市外の方も受付します
詳細 市民プール ☎058-370-6506

各務原国際協会
30周年記念講演会



各務原国際協会

創立30周年を記念し、宇宙飛行士の山崎直子さんを招いた講演会を開催します。

エントランスホールでは、国際関連・航空宇宙関連ブースの出展や英語絵本の読み聞かせなども開催します。

日時 12月10日(土) 14:00～15:15(開場13:00)

場所 産業文化センターあすかホール(那加桜町2)

定員 400人(抽選)
内容 「宇宙でつながる国際交流」山崎直子・宇宙飛行士

申込と詳細 11月18日(必着)までに件名を「創立30周年記念講演」とし、「郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、申込人数(4人まで)」を明記し、▷メール= kia@city.kakamigahara.gifu.jp または▷はがき=〒504-8555 那加桜町1-69 かファクスでブランド創造課内各務原国際協会事務局 ☎058-383-1426 ☎058-389-0765

脳のパワーアップ
教室にご協力を

認知症予防を目的とした教室のサポーターを募集します。

日程 ▷水曜日=総合福祉会館(那加桜町2)▷木曜日=鷺沼東福祉センター(鷺沼山崎町4) いずれも9:00～12:00

対象 高齢者の認知症予防に理解と意欲のある、おおむね30歳～60歳の方

定員 若干名(選考)
内容 教材を使用した簡単な読み書きと計算学習のサポート

備考 事前研修あり
申込と詳細 11月25日までに高齢福祉課 ☎058-383-2124

**各務原台地
シンポジウム**

「各務原台地」をテーマに、地質学・植物学・考古学・歴史学の研究者による基調講演と討論会を行います。事前申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。

日時 11月20日(日) 10:00～15:30

場所 産業文化センター1階あすかホール(那加桜町2)

講師 小井土由光・岐阜大学名誉教授ほか

費用 500円(資料代)

詳細 歴史民俗資料館 ☎ 058-379-5055

**各務原台地 de
サイクリング**

「各務原台地」の特徴や規模などを体感できるサイクリングです。各務原台地東部、約11kmのコースを走ります。ぜひご参加ください。

日時 12月11日(日) 9:30～12:00

場所 鵜沼宿脇本陣駐車場(鵜沼西町1)集合

対象 高校生以上

定員 15人(申込順)

備考 自転車は各自でご用意ください

申込と詳細 11月5日 9:00～歴史民俗資料館 ☎ 058-379-5055

**第3回親子ふれあい
フェスタ**

日時 11月20日(日) 10:30～12:00

場所 中部学院大学各務原キャンパス(那加甥田町)

内容 ▷歌・ピアノ・マリンバの饗宴▷リトミック

対象 親子で参加できる方

詳細 中部学院大学 ☎ 058-375-3600

**各務原
歴史セミナー**

日時 ①12月3日②24日③平成29年1月14日 いずれも土曜日 10:00～11:30

場所 中央図書館4階多目的ホール(那加門前町3)

定員 130人(申込順)

内容 ①「瓦と瓦塔でつながる江南市音楽寺遺跡と各務原の古代」永井邦仁・愛知県埋蔵文化財センター調査研究主任②「美濃・尾張の古墳文化からみた各務原の古墳」伊藤秋男・南山大学名誉教授③「川の向こうの遺跡文化～一宮市の遺跡と各務原～」藤井雅大・一宮市博物館学芸員

費用 1500円

申込と詳細 埋蔵文化財調査センター ☎ 058-383-1123

**各務原歴史研究会
講演会野外研修会**

日時 11月19日(土) 13:30～15:30

場所 大安寺(鵜沼大安寺1)

内容 「大安寺の訪問と研究」林承天・大安寺住職・横山住雄・濃尾歴史文化研究所主宰

費用 500円(当日支払)

備考 駐車場があります

申込と詳細 各務原歴史研究会・瀬川 ☎ 058-370-9746

あすなろ教育相談

日時 平日 9:00～16:00

場所 産業文化センター7階相談室(那加桜町2)

対象 悩み、心配事を持つ市内在住の児童生徒または保護者

備考 事前予約が必要です

申込と詳細 祝日を除く、毎週火～金曜日の13:00～16:00にあすなろ教育支援センター ☎ 058-383-1487

**年末調整・
青色申告説明会**

【年末調整説明会】

日時 11月15日(火) 14:00～16:00

場所 文化ホール(蘇原中央町2)

対象 源泉徴収義務者

内容 源泉所得税の年末調整の仕方など

備考 ▷税務署から送付される「年末調整のしかた」「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引き」を持参してください▷源泉徴収票などが不足する場合は、説明会会場、税務署などで受け取ってください

【青色申告決算説明会】

日時 11月17日(木)・18日(金) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30

場所 マーサ21 4階マーサホール(岐阜市正木中1-2-1)

対象 個人の青色申告者

内容 青色申告の決算方法など

備考 ▷e-taxで申告した翌年は、確定申告書・青色決算書などの用紙は送付されません▷確定申告書用紙や青色決算書用紙などは、「国税庁ホームページ」(www.nta.go.jp)からダウンロードできます

詳細 岐阜南税務署 ☎ 058-271-7111

税を考える週間

11月11日～17日は「税を考える週間」です。今年のテーマは「くらしを支える税」。

国税庁のウェブサイトでは、「国税庁の取り組み」や「税に関する情報」、「社会保障・マイナンバー制度」について、動画やイラストなどで紹介しています。ぜひご覧ください。

詳細 岐阜南税務署 ☎ 058-271-7111

**ご利用ください
出張年金相談**

日時 11月15日(火) 10:00～15:00

場所 アピタ各務原店(鵜沼各務原町8)

内容 岐阜南年金事務所職員による一般年金相談

持参品 年金手帳、年金証書など基礎年金番号の分かるもの、免許証など本人確認書類(代理の場合は委任状も必要)

詳細 岐阜南年金事務所 ☎ 058-273-6161

**女性の人権
ホットライン**

女性をめぐる人権相談に、人権擁護委員が電話で応じます。相談は無料、秘密は厳守します。
期間 11月14日～20日▷平日=8:30～19:00▷土・日曜日=10:00～17:00(上記期間外も、平日8:30～17:15は相談に応じます)

相談電話 ☎ 0570-070-810

詳細 岐阜地方法務局人権擁護課 ☎ 058-245-3181

**美しいまちづくり
啓発看板を配布**

ポイ捨てなどを防止し、美しいまちづくりを推進するため、啓発看板を配布しています。ご利用ください。
▷ぼい捨てしないで▷ごみは持ち帰ろう▷犬や猫のフン・尿の後始末を!



備考 ▷数に限りがあります▷設置のために必要な場所、杭、針金などは、各自でご用意ください

詳細 環境政策課 ☎ 058-383-4232

**第46回
市文芸祭入賞者**

第46回市文芸祭入賞者は、次の皆さんです(敬称略)。



【一般の部】

現代詩 ▷文芸祭賞=小川由有▷優秀賞=嶋恵▷奨励賞=岩崎明、佐々木凌

短歌 ▷文芸祭賞=水谷広海▷優秀賞=水野葉子、小林茂子▷奨励賞=上野昌子、吉田喜弘、高尾あき子、岡田孝道

俳句 ▷文芸祭賞=和田幸久▷優秀賞=森岡紘子、宮崎安雄▷奨励賞=西尾富久枝、高井厚、佐橋節子、玉木小稲

狂俳 ▷文芸祭賞=忠寿▷優秀賞=多和田瑠璃、洗心庵岳泉▷奨励賞=照善、古田司馬男、遠藤瓢月、るりこ

川柳 ▷文芸祭賞=光風雫▷優秀賞=北川利子、斉藤浩美▷奨励賞=浦羊次、辻清子、すみしょうこ、船岡五郎

【児童生徒の部】

詩 ▷最優秀賞=徳留慎吾(鵜沼小2)▷優秀賞=岡田龍玖(那加中1)、野坂亮介(那加中1)、田中優真(緑陽中1)▷奨励賞=市橋拓実(鵜沼中1)、安藤康文(同)、谷口彩水(緑陽中1)、野間友結(同)、稲熊美晴(同)

短歌 ▷最優秀賞=大野優衣(那加中2)▷優秀賞=竹中悠人(蘇一小6)、山岸翼(那加中2)、寺島鮎美(鵜沼中3)▷奨励賞=大脇由羅(鵜沼小4)、岡部友哉(陵南小6)、福屋りるは(蘇二小4)、各務日央里(那加中2)、長岡実優(桜丘中2)、杉山愛未(鵜沼中2)

俳句 ▷最優秀賞=生駒恭介(那加中3)▷優秀賞=横山実咲(鵜沼小6)、湯浅和奏(緑陽中3)、垣貫峻平(同)▷奨励賞=後藤

真人(那三小5)、尾関那由太(稻西小6)、野上咲桜(鵜一小6)、吉松美希(鵜二小6)、山崎秀人(同)、高井奏(鵜三小5)、三尾華鈴(各務小1)、渡邊悠莉那(同)、山田雅貴(鵜沼中1)、島田堇(同2)、山田和昂(同)、土生愛梨(緑陽中3)

詳細 いきいき楽習課 ☎ 058-383-1042

**屋上・壁面緑化
補助制度**

市では、建築物の屋上や壁面を緑化する場合に補助金を交付しています。



対象 ▷屋上緑化=屋上(ベランダ含む)を樹木、地被植物、草花などで緑化する事業▷壁面緑化=壁面に専用フェンスなどの補助資材を設置し、ツル性植物などで通年緑化する事業

補助額 工事費の1/2(上限30万円)

申込と詳細 河川公園課 ☎ 058-383-1533

**11月の休日・夜間
納付相談**

【市税】夜間相談日時=11月8日～11日 いずれも17:15～20:00

場所 市役所1階税務課

【国民健康保険料】▷休日相談日時=11月12日(土) 13:00～17:00▷**夜間相談日時**=11月8日～11日・14日(月) いずれも17:15～20:00

場所 市役所1階医療保険課

【共通事項】備考 本庁舎北側地下入口からお入りください

詳細 ▷市税=税務課 ☎ 058-383-4773▷国民健康保険料=医療保険課 ☎ 058-383-1112

**各務原東部地区
事後評価原案を公表**

市では、国土交通省の補助金を活用し、「各務原東部地区都市再生整備計画」を行っています。

事業の目標達成状況についてまとめた「事後評価原案」を、市ウェブサイトと都市計画課窓口で公表します。

この内容について、市民の皆さんのご意見を募集します。

期間 11月4日～18日（土・日曜日を除く）9:00～17:00

申込と詳細 11月18日（必着）までに、「住所、氏名、電話番号」を明記し▶メール＝tkeikaku01@city.kakamigahara.gifu.jp▶はがき＝〒504-8555 那加桜町1-69、都市計画課☎058-383-1984

**都市計画の変更案
の縦覧について**

期間 11月4日～18日（土・日曜日を除く）9:00～17:00

場所 市役所2階都市計画課（那加桜町1）

内容 蘇原青雲町と川島小網町地内の用途地域の変更（詳細は市ウェブサイトを参照してください）

備考 縦覧期間中は、市長に意見書を提出することができます

詳細 都市計画課☎058-383-1111 内線 2732

**全国子ども・若者
育成支援強調月間**

11月は「全国子ども・若者育成支援強調月間」です。青少年育成は、大人の責任です。



地域の子どもたちに関心を持ち、地域の力で子どもたちを守り育てましょう。

詳細 青少年教育課☎058-383-1484

**「子育て相談係」が
できました**

近年、児童や母子などに関する相談件数が増加しています。

関係機関との連携を強化するため、子育て支援課に、新たに「子育て相談係」を設置しました。これに伴い、これまでの「児童福祉係」は廃止となります。

詳細 企画政策課☎058-383-4959

**市科学作品展
受賞者**

最優秀賞・優秀賞に選ばれた皆さんです（敬称略）。

最優秀賞 野田奏良（那二小1）、大島怜恩（鵜沼小2）、仲野輝希（陵南小3）、松本友奈（鵜沼小4）、福田結己（那一小3）、田中希（那二小5）、横山亜未（尾崎小6）、仲野雄真（陵南小6）、横山知佳（桜丘中2）、児玉奈美（同）、坪内貴之（鵜沼中3）

優秀賞 蟹江峻太（那一小1）、山下勝真（鵜沼小1）、山瀧怜珠（中央小1）、森悠翔（川島小2）、足立一花（鵜沼小2）、赤座有香（同）、尾関龍之介（稲西小3）、岩田妃良莉（鵜沼小3）、黒澤志織（同）、今井清香（鵜沼小4）、山瀧真珠（中央小4）、野田薫流（那二小5）、赤座悠仁（鵜沼小5）、蟹江緋奈（那一小6）、古田莉子（八木山小6）、佐藤総太（蘇一小6）、正治留己哉（那加中1）、矢島大幹（同）、苅谷昇太郎（稲羽中1）、木田美華（蘇原中1）、佐藤日菜歩（同3）

詳細 学校教育課☎058-383-1118

今月の税納税

介護保険料 11月分
国民健康保険 6期
後期高齢医療 5期
学童保育料 11月分

11月30日（水）まで

**市読書感想文
コンクール受賞者**

最優秀賞に選ばれた皆さんです（敬称略）。

小学校低学年 小澤優司（那二小2）、千賀優生奈（稲東小1）、荒川絢音（同2）、新保ひろ（中央小1）、池田耕吾（尾崎小2）、川瀬結暉（川島小2）、仁賀田あすか（八木山小2）

小学校中学年 筒井悠二郎（那一小3）、松井陸統（同4）、加藤桃花（緑苑小3）、野室結（中央小4）、横山大輝（尾崎小3）、荒川姫音（稲東小4）、中垣内湧大（鵜沼小4）

小学校高学年 廣瀬文郁（那一小5）、今尾聡介（同6）、福永健真（川島小5）、佐藤拓己（鵜沼小5）、車田奈々華（同6）、桂川潤（蘇二小5）、足立真紀（各務小5）

中学校 山口優月（鵜沼中2）、島田董（同）、岩井真由（稲羽中3）、大堀実歩（緑陽中1）、水野真希（那加中2）、水野葵（蘇原中2）、櫛田千風実（中央中3）

詳細 学校教育課☎058-383-1118

**秋季全国
火災予防運動**

11月9日～15日、秋季全国火災予防運動が展開されます。

今年、市内では34件（9月20日現在）の火災が発生しています。大切な命を守るために住宅用火災警報器を設置し、すでに設置されている場合は適切な維持管理をお願いします。

【火災予防ポスター展】

市少年防火クラブ員（鵜沼小児童）の作品を展示します。

期間 11月3日～20日

場所 イオンモール各務原2階（那加萱場町3）

詳細 予防課☎058-382-3137

**受けよう！
普通救命講習**

日程 12月4日（日）▶講習Ⅲ（小児用）＝9:00～12:00▶講習Ⅰ（成人用）＝13:00～16:00▶講習Ⅱ（成人用）＝13:00～17:00

場所 消防本部2階研修室（那加桜町1）

対象 市内在住・在勤の方。ただし、講習ⅡはAEDを設置、または設置予定施設の方

定員 各20人（申込順）

持参品 筆記用具、飲み物

備考 修了者には修了証を発行します

申込と詳細 12月2日までに救急指令課☎058-382-3596

**災害時外国人支援
ボランティア研修**

日時 12月18日（日）10:00～16:30

場所 総合福祉会館3階集会室（那加桜町2）

定員 30人（申込順）

備考 ▶研修は日本語で行います▶昼食にアルファ米、けんちん汁などの非常食を試食します

申込と詳細 12月9日（必着）までに「講座名、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号」を明記し、メール gic@gic.or.jp または電話で、県国際交流センター☎058-214-7700

**ご参加ください
医療講演会**

日時 11月20日（日）13:00～16:00

場所 県図書館2階研修室1・2（岐阜市宇佐4-2-1）

内容 「全身性エリテマトーデス 治療の展望」石塚達夫・岐阜市民病院総合内科医 膠原病内科医

詳細 くぬぎの会事務局・五島☎058-386-9049

**テクノプラザ
CAD 研修**

【SOLIDWORKS 基礎・応用（夜間8日コース）】

期間 11月9日～18日（土・日曜日を除く8日間）

費用 3万2400円

【モノづくりを目指す技術者の機械工学基礎】

期日 11月9日（水）

費用 9800円

【CAD設計技術者が学ぶ機械製図基礎】

期間 11月10日～11日（2日間）

費用 1万6200円

【共通事項】

備考 市内の方の費用（市・県減免適用後。大企業は除く）

詳細 VRテクノセンター☎058-379-6370

健康福祉講座

日時 11月9日（水）13:30～14:45

場所 東海中央病院3階大会議室（蘇原東島町4）

内容 高齢者福祉サービスについて

備考 講座後、個別相談の時間があります

詳細 高齢福祉課☎058-383-1779

発達障がい講演会

日時 11月12日（土）14:00～16:30

場所 加茂総合庁舎大会議室（美濃加茂市古井町2610-1）

内容 「発達障がい支援の地域の連携・繋がりについて」児玉佳也・のぞみの丘ホスピタル院長

詳細 ひまわりの丘地域生活支援センター内中濃圏域発達障がい支援センター☎0575-23-2551

**気軽にご参加を
「認知症カフェ」**

認知症の方やその家族の方、地域の方が集まることのできる「認知症カフェ」を開催します。



【ジョイカフェ】

日時 11月12日（土）10:00～12:00

場所 ジョイフル各務原 地域交流センター（鵜沼小伊木町3）

費用 100円

詳細 地域包括センタージョイフル各務原☎058-379-2521

【オレンジカフェ各務】

日時 11月13日（日）10:00～12:00

場所 特別養護老人ホームカーサ・レスパート（各務）

詳細 地域包括支援センターカーサ・レスパート☎058-385-3912

【らららカフェ】

日時 11月21日（月）13:30～15:30

場所 飛鳥美谷苑（那加西市場町7）

費用 200円

詳細 地域包括支援センター飛鳥美谷苑☎058-371-3081

【オレンジカフェ八木山】

日時 11月21日（月）13:00～15:00

場所 ささえあいの家（つつじが丘4）

詳細 地域包括支援センターカーサ・レスパート☎058-385-3912

【こころカフェ ほかほか】

費用 毎週土曜日 10:00～12:00

場所 NPO 福祉サポートセンター各務原東隣（鵜沼三ツ池町5）

費用 200円

詳細 地域包括支援センターかみ野☎058-384-8844

難病ふれあい教室

日時 11月13日(日) 13:30～15:30 (受付 13:00～)
場所 総合福祉会館3階集会室(那加桜町2)
内容 「介護をするうえで大切にしたいこと」永井貴士・平成医療短期大学リハビリテーション学科准教授
詳細 難病生きがいサポートセンター ☎ 058-214-8733

うつ病家族教室

日時 12月2日(金) 14:00～15:30 (受付 13:40～)
場所 総合福祉会館3階集会室(那加桜町2)
対象 うつ病の治療をしている方のご家族
講師 貝沼諭・羽島市民病院精神科部長
申込と詳細 11月25日までに岐阜保健所健康増進課 ☎ 058-380-3004

心の通い合う街④

「LGBT」を知っていますか？

「LGBT」とは、女性同性愛者(Lesbian)、男性同性愛者(Gay)、両性愛者(Bisexual)、性同一性障がいを含む性別越境者など(Transgender)の人々を意味する頭字語です。

これら性的マイノリティの多くの方が、他人との「違い」による差別や偏見の目から周囲に打ち明けられず悩んでいます。こうした人を1人でも減らすため、お互いの「違い」を理解し、認め合う社会づくりをしていきましょう。

資料提供 まちづくり推進課

見直そう口腔健康「健口教室」

「口」は大切な器官です。この機会に「健口」を見直してみませんか。
日時 平成29年1月26日(木) 10:00～
場所 稲羽コミュニティセンター会議室(上戸町3)
対象 稲羽西・東小学校区の65歳以上の方
定員 12人(申込順)
申込と詳細 11月1日～30日に、地域包括センターつつじ苑 ☎ 058-371-2226



高齢者インフルエンザ予防接種

期間 12月31日まで
場所 市内指定医療機関(要予約)
対象 ①接種時65歳以上の方②60～64歳の方で、心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障がいや有する方、またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいや有する方で、身体障害者手帳1級を持つ方
費用 1500円(対象者で、生活保護世帯の方は免除)
持参品 本人確認書類(保険証など)、健康手帳(お持ちの方)
備考 ▷接種回数1人1回▷市外施設入所者、長期入院で市内指定医療機関で接種困難な方、県内のかかりつけ医で接種希望の方は接種前に健康管理課へ▷上記対象②と対象者で生活保護世帯の方は印鑑、マイナンバーカード、本人確認書類、②の方は身体障害者手帳を持参し、接種前に健康管理課へ
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

保険適用外の不妊治療費助成

【一般不妊治療費】
平成28年3月1日以降の一般不妊治療のうち、費用の一部を助成します。平成28年3月～平成29年2月診療分を、平成29年3月までに申請してください。
助成額 1年度につき保険適用外治療費の1/2(1000円未満切り捨て、上限5万円)、助成期間は2年間
対象 夫婦のどちらかが市内に住所を有し、夫婦の前年(1月～3月に申請する場合は前々年)所得の合計額が、730万円未満の方
申込 市様式の申請書、医師の受診証明書、夫婦の保険証などを持参し、直接、健康管理課
【特定不妊治療費】

平成28年4月1日以降、特定不妊治療(体外受精および顕微授精)に係る保険適用外の治療費の一部を助成します。
対象 県特定不妊治療費助成事業による助成の承認を受けている方
申込 市様式の申請書(市ウェブサイトに掲載)と医師の受診証明書(県に提出前の写しでも可)などを持参し、直接、健康管理課
【共通事項】
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

精神保健福祉士 ところの健康相談

社会福祉制度の相談なども受け付けます。
日時 11月15日(火) 13:00～14:20
場所 市役所1階社会福祉課相談室(那加桜町1)
備考 予約が必要で
申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1252

乳がん検診

期日 平成29年2月3日までの月・水・金曜日(祝日、年末年始などを除く)
受付時間 13:20～14:00
場所 東海中央病院2階健康管理センター(蘇原東島町4)
対象 市に住民登録があり、受診時に満40歳以上の女性。ただし、次に該当する方は検診を受けられません①職場などで受診する機会がある②乳房に関する病気で治療中または経過観察中③乳がんで既往歴がある、または治療中、経過観察中④妊娠中、授乳中、断乳後1年を経過していない⑤ペースメーカーなど医療機器を上半身に装着している⑥豊胸術を受けた⑦この1年以内にマンモグラフィ検査を受診済(昨年度市の乳がん検診を受けた方は不可)
定員 1日35人(申込順)
内容 問診、視触診、乳房エックス線検査(マンモグラフィ)
費用 1500円(当日支払)
備考 ▷予約制です▷生活保護世帯の方は無料になります。検診前に下記へ
申込と詳細 11月30日までに健康管理課 ☎ 058-383-1116

費用は無料 結核検診

期間 平成29年2月28日まで
対象 市に住民登録があり、年度末に65歳以上の方。ただし、次に該当する方を除く①今年度胸部エックス線検査を受けた②肺疾患で現在治療中、通院中③職場などで受診する機会がある④血痰が6カ月以内にあった
内容 胸部エックス線検査
申込 直接、市内指定医療機関
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1116

12月の乳幼児健康診査

【4か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
12月1日(木)	あさひ子ども館	平成28年7月
12月5日(月)	総合福祉会館	平成28年7月1日～15日
12月6日(火)	総合福祉会館	平成28年7月16日～31日

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談

【11か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
12月20日(火)	総合福祉会館	平成28年1月
12月21日(水)	あさひ子ども館	

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの保健相談

【1歳6か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
12月7日(水)	総合福祉会館	平成27年5月1日～15日
12月8日(木)		平成27年5月16日～31日
12月9日(金)	あさひ子ども館	平成27年5月

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談
備考 ▷歯みがきをして受診してください(歯の汚れの検査あり)▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行(1人1回分・無料)

【3歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
12月12日(月)	総合福祉会館	平成25年11月1日～15日
12月13日(火)		平成25年11月16日～30日
12月14日(水)	あさひ子ども館	平成25年11月

内容 医師・歯科医師の診察、尿検査、聴覚検査、身体計測、個別相談
備考 尿を入れる容器(11月中旬郵送)と目と耳に関するアンケート

ノットを記入し、持参してください

【共通事項】
受付時間 13:00～13:30
対象地区 ▷総合福祉会館＝那加・川島・蘇原地区、稲羽西小学校区▷あさひ子ども館＝鶯沼地区、稲羽東小学校区
持参品 母子健康手帳、問診票(記入済のもの)
備考 ▷仮番号札配布を12:30～行います▷駐車料金の補助があります。詳しくは下記へ
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

妊娠期から始めるハッピー子育て講座

日時 11月27日(日) 9:30～11:00 (受付 9:00～9:30)
場所 中央図書館4階多目的ホール(那加門前町3)
対象 分娩予定日が平成29年2月～4月の妊婦とその家族
定員 160人程度(申込順)
講師 心療内科医師、助産師、保健師
内容 親子の愛着と情緒関係、赤ちゃんとの生活イメージなど(希望者には11:00～11:45に赤ちゃんの育児体験を実施)
持参品 母子健康手帳、筆記用具、出席カード(お持ちの方のみ)
備考 動きやすい服装でお越しください
申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

12月の「愛の献血」

期日	受付時間	場所
12月8日(木)	9:30～13:00	各務原市役所
	14:15～16:00	
12月25日(日)	9:30～12:00	アピタ各務原店
	13:30～16:00	

備考 400ml限定
詳細 健康管理課 ☎ 058-383-7570

各務野自然遺産の森

☎ 058-385-2773

NATURE

そろそろ冬支度！
12月の「自然体験塾講座」

■ 4日(日) 各務野・自然観察ウォーク「初冬の森を楽しもう～紅葉でカレンダー・カマキリの卵は？フユイチゴ～」

持参品 筆記用具、防寒着

■ 11日(日) 乾燥の季節 手づくりハンドクリームづくり

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋、材料費 300円

■ 18日(日) 「門松」を作ってお正月

森の間ばつ材を使って、ミニ門松を作ります。

持参品 筆記用具、軍手、材料費 1200円(1対2個分)

【共通事項】

時間 10:00～12:00(11日は10:00～11:30)

対象 小学生の親子(4日・11日は大人のみ可)

定員 30人(申込順)

費用 1講座1人受講料300円。また、内容により別途材料費が必要(上記のとおり)。

申込と詳細 11月1日～、「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名、ふりがな、性別、年齢、電話番号、返信用メールアドレス、付き添いの方がいればその旨」を明記し、メールで shizen@wildlife.ne.jp NPO 法人生態教育センター ☎ 090-5615-0370

〒 509-0102 各務字車洞 6797-1

☎なし

東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

青年・成人合同短期講座「アイアンベスのクリスマスアレンジ講座」

プリザーブドフラワーを使ったアレンジです。

日時 12月3日(土) 10:00～12:00

定員 16人(抽選・6人は市内在住または在勤の35歳以下の勤労者優先枠・一般は原則10人まで)

費用 2000円(受講料300円、材料費1700円)

申込 11月8日 18:30～費用を持参し、東ライフデザインセンター

センター



〒 509-0145 鷺沼朝日町 3-163-2

☎月曜日、祝日

中央図書館

☎ 058-383-1122

BOOK

観覧自由！ぜひお越しください
「わたしの1冊！気軽にトーク」

参加者がお勧め本を紹介し合います。最後に「どれが一番読みたいか」をみんなで投票します。

日程 ▷小学校高学年の部＝11月19日(土) 13:00～15:00・中央図書館1階児童書コーナー▷中学生の部＝11月23日(水・祝) 10:00～12:00▷一般の部＝14:00～16:00 いずれも中央図書館4階ロビー

ART

皆さんの力作を展示
中央図書館3階市民ギャラリー

■くろの美術教室作品展

期間 11月16日～20日 10:00～17:00(16日は13:00～)

詳細 くろの美術教室・黒野 ☎ 058-383-8770

〒 504-0911 那加門前町 3-1-3

10/31・11/7・11・14・15・21・24・28

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

MUSIC

市民会館・文化ホールの
コンサート/イベント

■琵琶演奏会「平家物語弾唱」

日時 11月13日(日) 13:00～(開場12:00)

場所 文化ホール

費用 前売500円・当日600円(全席自由席)

詳細 黄金蟲芸能舎・安藤 ☎ 058-389-2697

■市民会館ホワイエコンサート「心おどる！マリンバ&パーカッションコンサート」

日時 11月17日(木) 12:30～(開場12:00)

場所 市民会館ホワイエ(ロビー)

出演 小峰弥穂(マリンバ)、松浦歩美(マリンバ)、穴吹拓馬(打楽器)

定員 約100人(申込順)

費用 大人300円、中学生以下無料(未就学児不可)

申込と詳細 事前に市民会館 ☎ 058-389-1818

センター



〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日(祝日を除く)

中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

子育てママの料理講座
「クリスマスのアイシングクッキー」

日時 12月3日(土) 13:30～15:00

対象 高校生までの子どものいる方

定員 16人(抽選)

講師 矢島幸江(さっちゃん工房)

費用 受講料300円、材料費1000円

備考 お子さんの同伴も可(料理中は別室で託児)

申込 11月22日(必着)までに「講座名、参加者の氏名、住所、電話番号、お子さんを同伴される方は氏名、学年か年齢」を明記し、メール chuo life@city.kakamigahara.gifu.jp、または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)



CULTURE

親子でチャレンジ！講座「みんなビックリ！科学マジックを覚えよう」

日時 11月27日(日) 10:00～11:30

対象 年少から～小学生までの子どもと保護者(2～3人で1組・主に小学生向け)

定員 10組(抽選)

講師 今井健治・サイエンスワールド公認サイエンスサポートQQ講師

費用 受講料300円(大人)、材料費500円(子ども)

申込 11月15日(必着)までに「講座名、参加者全員の氏名、子どもの学年か年齢、住所、電話番号」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

CULTURE

ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

スマートフォンの基本的な操作やアプリの使い方などについて、高校生が質問にお答えします。

日時 11月26日(土) 10:00～12:00

申込 11月22日までに電話などで中央ライフデザインセンター

〒 504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日、祝日

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

背筋ピンッ!下腹ペタンッ!! 大人の女性のための骨盤メンテナンス&ウォーキング

日時 11月11日(金) 13:00～14:30

場所 河川環境楽園休憩テントほか(川島笠田町)

対象 成人女性

定員 20人(申込順)

費用 300円

持参品 温かく動きやすい服装、飲み物

申込 11月1日 9:00～電話または直接、川島ライフデザインセンター

〒 501-6025 川島河田町 1028-1

☎月曜日、祝日

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

冬をアクティブに過ごす
「西ライフ冬の短期講座」

■女性限定！晩秋の里山を散策しよう

日時 11月26日(土) 9:30～12:00(雨天27日)

場所 各務野自然遺産の森(各務字車洞)

定員 20人(申込順)

費用 受講料300円

持参品 タオル、飲み物、動きやすい服装、運動靴

■菓子職人に学ぶ「冬の和菓子づくり」

酒風味の「酒まんじゅう」と、ゆずの入った「ゆず上用まんじゅう」を作ります。

日時 11月30日(水) 9:00～11:00

定員 24人(申込順)

費用 1300円(受講料300円、材料費1000円)

■ふたりでそばを打ってみませんか？

気の合う2人で、そば打ちに挑戦してみよう！

日時 12月4日(日) 9:30～13:00

対象 小学3年生以上のペア(子ども同士は不可)

定員 12組(申込順)

費用 1600円(受講料1人300円、材料費1人500円)

【共通事項】

申込 11月5日 13:00～直接、西ライフデザインセンター

〒 504-0912 那加桜町 2-186 産業文化センター 4階

☎祝日

「乙女の会」

掲載する団体・サークルを募集！詳しくは秘書広報課 ☎058-383-1111 (内線 2151)

私たちは、インストラクターの指導のもと、週に1回軽いステップを基本とした運動をしています。心地よい汗を流し、日頃の運動不足を解消して、いつまでも若々しく元気に過ごせるように、体力の維持を目的としています。約45分間のソフトエアロビクスを主にし、その後、30分ほどのストレッチもしています。



活動日 毎週金曜日 午前11時
場所 総合体育館サブアリーナ(那加太平町2)
会費 月2000円
詳細 内館 ☎058(383)7177



小さなお子さんがいても大丈夫です。会員の中にはお子さんを連れてくるお母さんもいて、子どもたちもいつの間にか音楽に合わせて踊りだしています。現在会員は15人で、30〜70代の幅広い年代の乙女が市内各地から集まり、楽しく活動しています。音楽に合わせて、一緒に健康体操しませんか。現在、会員を募集中です。気軽に見学に来てください。お待ちしています。

市民の皆さんの

健康に役立つ情報をお届け!



毎月1日号に掲載

防ごう! 糖尿病

糖尿病とは血糖値が高い状態が続く病気です。血糖値が高いということは、単に血液中のブドウ糖が多いということだけでなく、血管の破壊が進んでいることを表します。この状態が続くと、動脈硬化が進み、全身の血管に障がいが出る恐れがあります。

こんな症状はありませんか
 ▼尿の量が多くなる(多尿)
 ▼喉が渇いて、水分をたくさん飲む(口渇、多飲)
 ▼体重が減る▼疲れやすくなる
 血糖値の高い状態が続くと、このような症状が表れます。しかし、軽症の糖尿病の場合、自覚症状がみられないことが多く、発見が

遅れることがあります。ポイントとは生活習慣

大切なのは、定期的に健診を受けることや健康的な食事・運動の習慣を継続していくことです。

①運動習慣を作りましょう
 筋肉が衰えないよう、ウォーキングや筋力トレーニングなど、適度な運動を継続できる生活習慣をつくりましょう。

②バランスのとれた食生活
 肥満は糖尿病の大敵。甘いもの、脂っぽいものはほどほどに、野菜をたっぷり食べましょう。

また同じ食事でも、①野菜②たんばく質③炭水化物の順に食べると、食後の血糖値の上昇が緩やかになり、血管へのダメージが少なくなり、血糖値の上昇させず、ストレスを上手に発散させましょう。



③ストレスを上手に発散!
 ストレスを受けたときに副腎から出るホルモンは血糖値を上昇させてしまいます。ストレスを上手に発散させましょう。
詳細 健康管理課 ☎058(383)1115



東北から岐阜へ戻ってきた僕の中で一番印象に残っているのは「何も無い」ということです。海に近い所には、ただ土が盛りられているだけという光景がずっと続き、震災前はここに生活があつて日常があつて、家があつて、幸せがあつたとはとても思えない状況でした。実際に多くの場所を見学するといろいろな所で津波の恐ろしさを感じました。大きくねじれた渡り廊下、鉄骨だけとなったまま防炎センターなどです。津波は多くのものを一瞬にして奪っていきました。その



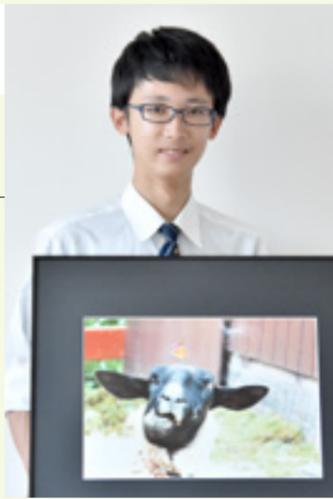
苦しさ、悲しみが物から伝わってきました。また、実際に話を聴くことで感じられたものも多くありました。その中でも津波が来た後の苦しさや心に残っています。避難所では食べ物や飲み物が足りなくて、寒い、水も電気もない。そして、多くのものを失って辛い、悲しい。そんな状況が何日も続いたそうです。その辛さは僕には想像もつきませんでした。今回東北へ行ってすごいと感じたことがあります。それは、東北の力強さです。町の至る所に「がんばろう」や「みんなで頑張ろう」などの明るい未来へ向けた言葉がたくさんありました。また、「こんな町にしたい」という未来予想図もありました。それを見て、辛さや苦しさをがんばって乗り越え

よつとする力強さ、みんなより良い未来を創ろうとする絆を感じました。学校、地域に次の2つのことを伝えていきたいです。
 1つ目。もし災害などが起きたら、自分ができることをやりましょう。この東日本震災で、物が不足していたとき、動いたのは中学生でした。町中から毛布や食料をかき集めて配ったそうです。もちろん安全はしっかり守らないといけません。災害時、自分ができること、誰かにしてあげられることを全力でやりましょう。
 2つ目。家族がいること、友達がいること、人がいること、遊べること、食べられること、楽しいこと、笑えること、生きていること、そんな日常の幸せに感謝をしながら生活しましょう。僕自身もそうやって生きていきたいです。
文・鶴沼中学校3年 二村 翔大さん
 「愛のともしび事業」は、市医師会などが主催する事業で、中学生が、宮城県で被災地視察やボランティア活動を行いました。

CLOSE-UP プローズアップ

澤田一輝さん | 写真甲子園 2016で「キャノンスピリット賞」を受賞

輝く一瞬を写真に収め、一生残る作品に



SAWADA Kazuki
 スキーや自転車が趣味で、今年の夏休みを使って、自転車で北海道を訪れた。蘇原希望町在住。

写真の町、北海道東川町で開催される、全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」。3人1組の学校単位で競うこの大会で、唯一の個人賞「キャノンスピリット賞」を、富田高校3年の澤田一輝さんが受賞した。澤田さんが写真をはじめたのは、中学2年生のとき。自宅近くを飛ぶ飛行機に魅せられ、シャッターを切った。「一瞬を切り取る写真の面白さ」に夢中になった澤田さんは、高校で写真部に入り、技術を磨いた。そうして迎えた、写真甲子園。今年の初戦には、東海4県から61校が参加。書類審査とプレゼンを経て、澤田さんは、わずか2校しかない本戦への切符を勝ち取った。

全国から精鋭が集まる本戦は、貧乏とされたカメラで、3日間さまざまな場所で撮影し、チームで8枚の組み写真を作成。写真家が審査を行い、優勝が決まる。本戦が始まると、他校のレベルの高さに「かなわない、と弱気になってしまった」という澤田さん。目にしたものを撮影し、徐々に撮影に没頭していくことで、不安を払拭した。落ち着きを取り戻した澤田さんは、旭山動物園で羊の近くを飛ぶ蝶に目を止め、「面白い写真が撮れる」と、望遠レンズで狙いを定め、決定的瞬間を捉えた。自身も「うまく撮影できなかった」という会心の作品は、見事個人賞に輝いた。「まさか自分が選ばれるとは思わなかった。プロの写真家に認めてもらえた」と、澤田さんは驚きとともに、喜びをかみしめた。「この大会の経験を生かし、これからも自分の写真を見た人の心に残る瞬間を撮り続けたい」と話す澤田さん。愛機とともに、輝く瞬間を追い続ける。

各務原に翔ける

33

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

外に出た毅は、誰もいないベンチに腰を下ろした。見上げた夜空には満天の星が輝いていた。

(何で俺の家は大地主なんだ。何でそんな家に生まれたんだ。そのせいで折角入った社会主義研究会からも弾き出されてしまった。小作の家に生まれて貧しいながらも自分の力で働いている竹男君が羨ましい。あれからもう五年か)

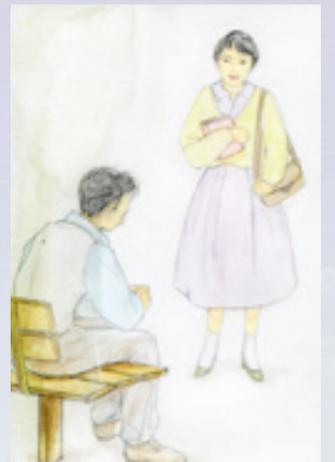
毅は生まれ故郷の蘇原の小学校の頃を思い出していた。

「あれえ、大平田君じゃない。どうしたの今夜は」

思いがけない声に驚いた毅は、その声の主が四宮絹江だとすぐに気付いた。

「いや、別に」

「そう、ならいいけど…何か元気なさ



そう」

四宮絹江は毅と同学年で社会主義研究会のメンバーでもあった。毅は四宮に一目置いていた。頭の回転が速く、そのうえ弁も立ち、年上の男性とでも五分に意見を交わす姿には圧倒されるほどだった。

「大平田君、水平社に参加してみない。近々、水平社青年同盟ってのが労農運動と合体して部落解放に立ち上ろういう動きがあるの、どう？」

大正デモクラシー期の日本において被差別部落の地位向上を目的に全国水平社が結成されていた。大正十一年三月のことだった。

—つづく

【これまでのあらすじ】大正11年(1922年)の稲葉郡蘇原村。兵頭の蘇原への転勤が決まったころ、竹男の心境にも変化が現れ始める。村長である親への反発で東京に出た大平田毅は、大学の社会主義研究会で思わぬ仲間外れにあい…

情熱宣伝大使

秋は行楽シーズンらら。らららはみんなに会いに、たくさん楽しい場所に遊びに行きたらら。

各務原浄化センターではダンスをしたらら。市民カメラマンさんの写真展のお手伝いもしたらら。それから、川島ライフデザインセンターでは親子体操でみんなと体操したらら。「中山道鶴沼宿秋まつり」にも遊びに行きたらら。あと、「全国レクリエーション大会in岐阜」の開会式では、県内のたくさんの方の仲間たちと一緒に岐阜を盛りあげたらら。

このがんばりっぷりからすると、「見習い」からの昇進の日も近いはずらら。詳細 プランド創造課 ☎058(383)9925



市民とともに防災力アップへ

いつ起こるか分からない巨大災害に備え、9月25日、市民や関係団体が参加しての総合防災訓練が開催されました。

訓練は、「震度6弱の巨大地震が発生」との想定で実施。会場の蘇原第二小学校では、地震の被害を最小限にすべく、倒壊家屋からの救助や負傷者の搬送など、さまざまな訓練が行われました。訓練には市民約700人も参加し、応急救護や炊き出し訓練などに、真剣に臨む姿が見られました。



総合防災訓練

市民カメラマンフオトルポ

9月17日に、少年自然の家で「わんぱくテント泊」が開催されました。

【市民カメラマン：尾崎傑さん】

天候の関係で、野外のテント張りは中止になり、屋内にテントが張られました。子どもたちは大はしゃぎで、楽しくテントを張っていました。夕食の準備でも、テキパキと自分の役目を果たし、お互い協力する姿が見られました。説明・補助が的確で、子どもたちの良い経験になっていました。



わんぱくテント泊



緑陽中学校合唱ワークショップ



プロとともに紡ぎ出す、美しい歌声

合唱に力を入れている緑陽中学校で、新国立合唱団を招いてのワークショップが行われました。

この講座は、10月に開催された合同公演に先立ち行われたもので、生徒たちはプロの合唱を鑑賞したほか、より良い歌声を生み出すための姿勢や呼吸法など、実践的なポイントを学びました。

3年生の寺島遥さんは、「プロの合唱はとても迫力があってきれいでした」と、プロから学んだ技術を噛みしめていました。(9月28日)

博物館の展示機移動



リニューアルに向けて「お引越し」

現在、平成30年春のオープンに向け、リニューアルが行われている航空宇宙科学博物館。本館の増改築工事を前に、展示されていた航空機などの移動作業が行われました。

途中、航空機が公道を進むという、珍しい場面も見られたこの作業。初日となった10月6日には、航空自衛隊岐阜基地の隊員が移動に協力し、航空機3機とエンジン1基を、敷地内に設置された仮設テントへと慎重に運びました。



切り絵
「絵本の1ページ」

細部にもこだわって、美しい作品に

親戚が持っていた本がきっかけで「切り絵」に出会い、「やってみたい」とすぐ創作を始めました。最初の作品が完成したときの達成感の大きさを、今でも覚えています。作品作りを始めると、日々のことを忘れ、作品に没頭します。次は、もっと難しい作品や、ガラスアートなど他のジャンルの作品にもチャレンジしたいです。

ギヤラハ
市民
CITY
GALLERY



道家瞳さん
(那加前洞新町)

元気ツズ



加藤 蓮大ちゃん (H28.1.9 生)

急がずのびのびと成長して行ってね。私たちを選んで親にしてくれてありがとう。
(民雄さん・輝子さん、鶺沼南町)



石崎 亜胡ちゃん (H23.10.3 生)
石崎 亜蓮ちゃん (H25.11.15 生)

生まれてきてくれてありがとう♪元気いっぱい大きくなってね♡大好き♡
(勝さん・利菜さん、蘇原青雲町)

各務原市の
人口・世帯

人口 | 14万 8616人 (男 7万 3517人・女 7万 5099人)
世帯 | 5万 8378世帯
平成28年10月1日現在

環境保護のため、
植物インキを
使用しています。

